



1月18日 もうすぐ節分 鬼のお面づくり(祖母井保育園)

**No. 162** 

2017年2月1日発行

**議会だより**

**はが**

## 12月議会定例会

定例会概要	2~3
閉会中の所管事務調査	4
一般質問	5~9
研修報告	10
聲<こえ>私のいいたいこと	11
議会日誌・編集室	12

# 13議案を可決

## の 要 例 会 定 概

平成28年第4回芳賀町議会定例会が12月1日から6日までの6日間の会期で開催されました。

第1日目は全議案を上程し、町長から提案理由の説明を受け、人事院勧告に伴う条例改正、一般会計補正予算、議員提出議案の質疑・討論・採決を行いました。

一般質問は第5日目の12月5日に行われ、4人の議員が町政について質問しました。

第6日目は、第1日目に採決した案件を除く全ての議案の質疑・討論・採決と、各常任委員会の事務調査報告を行い閉会しました。

## 平成28年第4回芳賀町議会定例会提出議案

### 報 告

□専決処分の報告について  
(損害賠償の額の決定及び和解について)

〔内容〕 東水沼地内で、町職員運転のダンプトラックが砂利敷きの作業中、荷台部分で電線に接触し、個人所有地内の電柱を傾斜させたもの。損害賠償額は14万2461円で、全国町村会自動車損害共済保険で対応。  
(質疑なし)

### 条例制定・改正

□芳賀町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進

委員の定数に関する条例の制定について

〔内容〕 農業委員会等に関する法律の改正により、新しい制度に移行するため、芳賀町農業委員会の委員の定数と、新たに設置する農地利用最適化推進委員の定数を定めるもの。なお、現農業委員の任期が平成29年7月19日までとなっているため、新しい農業委員と農地利用最適化推進委員の活動は、平成29年7月20日から。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

□議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

〔内容〕 平成28年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じて、期末手当の12月期の支給割合を0.1月分引き上げるもの。平成29年4月からはこの引き上げ分を0.05月ずつ6月期、12月期に割り振るもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

〔内容〕 人事院勧告に伴う国の一部改正について

□芳賀町職員の給与に関する条例及び芳賀町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

家公務員の給与改定に準じて、給与条例を改正するもので、官民給与の格差を解消するため、給料月額を平均0.2%引き上げ、勤勉手当の12月期支給割合を0.1月分引き上げるとともに、扶養手当の支給内容等について、国に準じて改正するもの。  
(質疑・討論なし、原案可決)

□特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例及び証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について

化推進委員の報酬を定めるもの。また、証人等の実費弁償に関する条例の一部改正は、本文中に適用される農業委員会等に関する法律が改正されたため、条例本文を改正するもの。  
〔質疑〕 岩村治雄議員  
(討論なし・原案可決)

□芳賀町部課設置条例の一部改正について

〔内容〕 高齢者支援課に健康福祉課の「福祉係」を移管し、課の名称を「福祉対策課」に改める。また、健康福祉課を「健康増進課」に改め、健康係を「母子保健係」と「成人保健係」に分



# 条例制定・補正予算・意見書提出など

け、健康づくりをさらに推進していくことにするもの。

【質疑】 杉田貞一郎議員

(討論なし・原案可決)

□芳賀町指定地域密着型

サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正

正について

【内容】 利用定員が18人以下

の小規模な通所介護事業所と利用定員が9人以下の療養通所介護事業所が地域密着型サービスに位置づけられたことによるもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町条例の一部改正

について

【内容】 特定非営利活動法人

を公益社団法人及び公益財団法人に準ずる法人として減税対象としていたが、対象法人を明確化するため、追加するもの。また、附則の改正は台湾からの労働者に対する課税方法が変更になったもので、利子所得や配当所得等について分離課税するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町国民健康保険条例の一部改正について

【内容】 町民税で分離課税と

なる台湾からの労働者の利子所得及び配当所得の額を、国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得金額に含めることとするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町都市計画条例の一部改正について

【内容】 近隣自治体の都市計

画税の課税状況や現在の社会経済状況を鑑み、平成29年度について、引き続き都市計画税の税率を100分の0.2とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

## 補正予算

□平成28年度芳賀町一般会

計補正予算(第3号)

【内容】 総額に8320万8千円を追加し、予算総額を78億7424万4千円とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

## 陳情

議事に提出された2件の

陳情は、12月1日の本会議に上程し、賛成多数で可決しました。陳情は意見書として後日、衆参両院議長と関係大臣に送付しました。

□地方議会議員の厚生年金

制度への加入を求める意見書の提出について

【提出者】 栃木県町村議会議

長会 会長 鈴木理夫  
【趣旨】 地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である

地方議会の役割と責任が格段に重くなっている。国民の幅広い政治参加や地方議会における新たな人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度への加入のための法整備を早急に実現するよう要望する意見書の提出を提案するもの。

り、また、農作物の栽培に大きな役割を果たしている重要なものである。川の日を国民の祝日とすることで、川を大切に守り、感謝の気持ちを持つきっかけとなることから意見書の提出を提案するもの。

□川の日を国民の祝日に定

めることを求める意見書の提出について

【提出者】 川の日を国民の祝

日にしよう会 会長 桑原史朗  
【趣旨】 川は日々の暮らしに切っても切れないものであ

## 賛否の公表

発議第4号

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について

議席番号	議員名	賛否
1	岡田 年弘	○
2	大根田周平	○
3	大根田 弘	○
4	水沼 孝夫	○
5	北條 勲	○
6	小林 一男	○
7	石川 保	○
8	小林 俊夫	○
9	岩村 治雄	○
10	杉田貞一郎	○
11	小林 隆志	○
12	小林 信二	×
13	大島 浩	○
14	増渕さつき	—

※賛否が分かれた案件のみを公表しています。賛成○ 反対×  
※増渕議長は採決に加わりません。



# 議会閉会中の所管事務調査

総務・教育民生・産業建設常任委員会は、所管する事務について自主的な調査を行い、調査結果を報告しました。

## 総務常任委員会

□調査事項 法定外普通税について

□調査の目的 地方法人税改正により町税の減収が生じることから各種事業への新たな財源確保として法定外普通税の導入について調査検討する。

□行政視察 神奈川県山北町

□調査の意見と提言 今回調査した砂利採取税については、現状においては本町にそぐわないと思われる。しかし、法人町民税の改正による町税の減収が生じており、各種の事業の新たな財源の確保として法定外普通税の導入について検討されたい。

□委員

小林一男、岡田年弘  
増渕さつき、杉田貞一郎



▲視察の様子

## 教育民生常任委員会

□調査事項 児童・生徒の学力向上について

□調査の目的 芳賀町の児童・生徒の学力テストは全国平均点を上回っているが、さらに学力を向上させるための取り組みを調査研究する。

□行政視察 秋田県東成瀬村

□調査の意見と提言 学力向上のため、本町でも英語講師（ALT・JTE）・学習指導助手・図書司書助手・特別支援教育補助員・学生支援員等を独自に確保しているが、さらに学校図書費の充実及び町独自で少人数学級が早期に実現するよう検討されたい。

□委員

大島浩、北條勲、小林信二  
大根田弘、大根田周平



▲視察の様子

## 産業建設常任委員会

□調査事項 市街化調整区域の土地利用について

□調査の目的 町の発展の基礎となる人口増を図るため既存市街化区域の整備とともに調整区域での開発及び住環境整備の手法について調査研究する。

□行政視察 神奈川県開成町、東京都八王子市

□調査の意見と提言 本町の土地利用政策に起因する人口減少問題は住居系の市街地が祖母井地区に約56ヘクタールしかなく、新たに家が建てられない点にある。その市街化区域も既にほとんどが土地利用されているため、隣接地等への更なる市街化区域の拡大が急務である。LRTの延伸と祖母井中部、北部の区画整理事業との一体的な市街地整備のランドデザインを早急に示す必要がある。

また、市街化調整区域においては整備手法として条例の制定や地区計画を導入し、良好な住環境の整備と保全など、市街化調整区域のメリットを活かした上で、地域コミュニティの維持・活性化を図り、地域住民と一体となった持続的な町づくりをされたい。

□委員

水沼孝夫、石川保、小林隆志  
岩村治雄、小林俊夫



▲視察の様子

※各委員会の所管に関する事務

総務常任委員会…総務課・企画課・税務課・会計課・議会事務局・監査委員・選挙管理委員会に関する事務

教育民生常任委員会…住民課・健康福祉課・高齢者支援課・環境対策課・こども育成課・生涯学習課に関する事務

産業建設常任委員会…農政課・商工観光課・建設課・都市計画課に関する事務

# ここが聞きたい 4人の議員が一般質問

一般  
質問

第5日目に一般質問が行われ、4人の議員が町政について質問しました。



大根田 周平 議員 (6ページ)

- ① 文化力向上策について
- ② 芳賀町振興計画ビジョンの明確化について



岡田 年弘 議員 (7ページ)

- ① 将来像を実現する手段の「教育をつなげる」について
- ② 義務教育皆勤表彰について



小林 一男 議員 (8ページ)

- ① 学校教育について



北條 勲 議員 (9ページ)

- ① 交通弱者支援について
- ② ウォームビズについて
- ③ 小中学校トイレの洋式化について
- ④ お盆中の小中学校閉校について

## 一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。

〈次回の定例会は3月2日からの予定です〉

## みんなで議会を傍聴しましょう

議会は、はがチャンネルでも放送します。

### — 放映時間 —

会議当日	午後8時から
再放送	翌日の午後2時から



大根田 周平 議員

## 文化力向上策について

**問** 今日では、文化芸術と経済は密接に関連しあうと考えられるようになってきた。今後一層、文化芸術を振興して町づくりを進めることが重要と考えるので次の点について伺う。

文化振興条例の制定と文化振興基本計画を策定しては、

**答** 町長 文化力を向上させることが町の活性化につながるものと認識していますが、町外に発信できる文化資源がありながら十分に活用しきれていない現状です。今後は、庁内全体で文化力向上の施策の検討と併せて条例や基本計画の必要性を検討します。

文化振興基金を創設しては。

**答** 町長 町では17の基金を設置していますが、

基金に積み立てる財源確保が難しい状況です。文化関係専門家などの意見を伺い



▲「ぶどうの木」  
福田たね・青木繁合作

## 振興計画ビジョンの明確化について

**問** 第6次振興計画がスタートしたが、町の重点事業や地域の特性をふまえたテーマを設定して構想図を作成しては。

**答** 町長 LRT事業ではアニメーション画像を織



りませた走行動画の作成を進めています。今後は、町勢要覧の作成を進めるとともに重要な計画はそれぞれの進捗に合わせ、広報紙や芳賀チャンネル、ホームページなどでわかりやすく情報提供していきます。

**問** 構想図などを作成するに当たり、次の6つの事業について提案、そして経過などについて伺う。

- ①町が将来の都市像として描くネットワーク型コンパクトシティ②LRTを中心とした地域内交通の未来図③祖母井中部・北部の区画整理、下原・橋場地域の魅力的で風情のある構想図④芳賀高跡地の住宅地造成構想図⑤県が主体的に整備する遊水地、食肉センター敷地の全体構想図⑥工業団地拡張区域

**問** 祖母井の区画整理を推進するに当たり南部地区と同様、用地を町が先行取得しては。

**答** 町長 まだ具体的に考えていませんが関係機関と農林調整をしていきたいと考えています。

**問** 遊水地を遊びやレクリエーション、イベント、県央地域を代表する水を主体とした特徴ある公園に位置付けしては。

**答** 町長 遊水地に桜堤と見ながら県と話し合い、町民の皆さんに発表していきたいと思っています。

**答** 町長 平成10年度から平成22年度までに岩村秀巖、林香君氏などの作品3件を購入しました。

**答** 町長 これらについては振興計画に掲げてあります。町民の皆さんにわかりやすく伝えるために関係機

# 将来像を実現する手段の「教育をつなげる」について

**問** 町は知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒の教育をはかるため、特色のある教育を推進することになっているが、どのような方法で進めていくのか。

**答** 教育長 学力向上については学習指導助手やマスターズボランティアを配置し、きめ細やかな支援を行っています。また、道徳の教科化に伴い、生命尊重・思いやり・感謝を柱とした授業に取り組みます。健やかな体を持つ児童・生徒の育成については、指導者向けの講習会や体力向上

の取り組みに努めています。また、正しい食生活や望ましい食習慣を身につけさせるとともに、地場農産物を多く使用した給食を提供していきます。こうした教育を通して郷土愛を持った

「はがまちっこ」を育てます。

**問** 中学校においては、ロボットコンテストやスポーツのレベルが全国でも高い。特色ある学校づくりの手段について伺う。

**答** 教育長 町内の自動車関連企業やロボット産業で活躍している企業の協力を得ながら、体験学習等

を実施するとともにマイチャレンジ事業などを通して、ものづくりに触れる機会を設けることで個性や能力を伸ばすきっかけにすると同時に芳賀町の立地企業

## 義務教育皆勤表彰について

**問** 各小中学校における義務教育表彰はどのような形で行われているのか。

また、勉学・スポーツ等の表彰は広報紙・芳賀チャンネル等で掲載・放送されているが、皆勤表彰についても同様に町民の方々に知っていただくようにできないか。

**答** 教育長 現在、芳賀東小学校と芳賀中学校で皆勤の児童・生徒に対して表彰を実施しています。教育委員会では義務教育9年間の皆勤表彰を実施しています。皆勤は児童・生徒が自分の健康管理に気を配り、休まずに通い続けた本人の

の素晴らしいさを知り、郷土愛を持つ良い機会になるよう環境を整えていきます。スポーツ活動については、生徒が楽しさや喜びを味わえるよう保健体育の授業や運動、部活動の充実を図ります。学校だけでなく、地域の協力をいただきながら

特色のある学校づくりを推進します。



頑張りや家庭の協力があったことだと思えます。この実績をたたえる意味でも今後は広報紙や芳賀チャンネルを活用し、広くお知らせしていきます。

**問** 皆勤賞に対する教育委員会の考えを伺う。

**答** 教育長 自分の心と体の健康を自分自身で管理する意識を持つことを重視したいと思っています。全ての学校で一律に皆勤賞を設けるよう指導することは考えていません。児童・生徒の頑張りや家庭の協力をたたえる意味では価値があり、ほめて育てることは教育の原点であるので、教育委員会としては推奨していきたくは考えています。

**問** 芳賀北小や芳賀南小ではこの皆勤賞になぜ取り組んでいないのか。

**答** こども育成課長 中には病弱な児童もおり、精神的・肉体的な負担や差別につながる恐れがあります。また具合が悪くても無理して登校してしまい、症状の悪化を招くなど健康上の配慮から、実施していません。

岡田 年弘 議員



## 一般質問



小林 一男 議員

## 学校教育について

**問** 文部科学省が4月に実施した2016年度全国学力・学習状況調査、全国学力テストで、本町小学6年生、中学3年生では良好な成績をおさめている。教育長が芳賀中勤務時に、全国ロボットコンテスト応用部門優勝、全国バレーボール選手権大会ベスト16など文武両道を掲げ実現してきた。この実績を今後の教育行政にどう生かし、どのような教育を目指すのか伺う。

**答** 教育長 学校、保護者地域、そして行政の一体感こそが、芳賀町の長所

だと思っているので、この伝統をさらに発展させ、子どもたちと教職員が安心して自信をもって教育活動に取り組めるよう、環境を整えていきます。芳賀町教育大綱基本理念である「地域の教育力で未来を創る人材を育成します」の具現化に向けて努力します。

**問** とちぎっ子学習状況調査では平均を下回っている教科があるが、その対策について伺う。

**答** 教育長 学力アップ推進会議において調査結果を分析し、より学習効果

の高い指導法のあり方を追求してまいります。

**問** 新体力テストの結果を受け、平成25年度から体力向上の取り組みがなされているが、その結果と課題について伺う。

**答** 教育長 町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校の担当者のほか、県教育委員会の指導主事と宇都宮大学の教授を学識経験者として迎え、実態の分析と対策について協議し、各園・学校において改善を図ってきましたが、さらに充実を図ります。

子どもたちに遊びの時間を提供して体力づくりの一助にできないか。

**問** 里山わんぱくランドの進捗について伺う。

**答** 生涯学習課長 今年度整備した上延生の山林を使って来年度から講座として開催を予定しています。

**問** スクールバスの運行スケジュールを見直し、子どもたちに遊びの時間を提供して体力づくりの一助にできないか。

**答** こども育成課長 芳賀北小では、体力向上や学年を超えて児童が交流することなどを目的に、スクールバスの時間を30分程度遅らせて、児童が自由に遊べる時間を設けており、児童には非常に好評です。

**問** ボルダリングが体力向上と学力向上にも有効とのことだが、取り入れられないか。

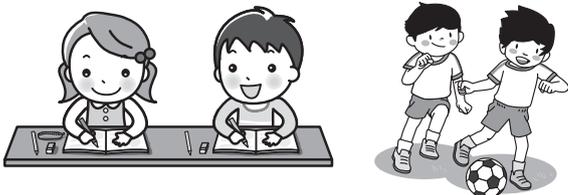
**答** 生涯学習課長 危険を伴う可能性もあるので、よく検討します。

みについて伺う。

**答** 教育長 ゲームやインターネットをする時間が長いほど学力が低いという相関関係が見られます。このため、町PTA連絡協議会では、基本ルールを作成し、保護者の皆様に提案をしたところです。

**問** スマートフォンの使用が精神面や子どもたちの発達にどのように影響するのか、教育長の認識を伺う。

**答** 教育長 研究によると、脳に間違いなく悪影響を与えるという結果が出ています。また、1人でゲームをするので、人格形成上も非常に問題がありますし、コミュニケーション能力も落ちます。さらには、ゲームをすることによって外遊びもなくなり、体力の低下にもなります。私は、百害あって一利なしと考えています。



**問** 鹿沼市に続き宇都宮市もノースマホの目を設定したが、芳賀町の取り組み

## 交通弱者支援について

**問** 高齢者による自動車事故が相次いで発生しています。運転免許を返納しない主な理由は、公共交通機関が充実していないからです。次のことを伺う。

1 運転免許自主返納者支援があります。当町での考えは。

2 福祉タクシー2kmまでは町の助成があります。2km以上の地区は自己負担があり不公平ではないか。

3 買い物難民対策として受託業者の育成対策を伺う。

**答** 町長 1点目、今年4月からデマンドタクシーの利用料金が引き下げ

られたので利用していただきたい。運転免許自主返納のきっかけになるようデマンドタクシーの無料券や割引券の交付支援を他市町の取り組みを参考にしながら検討します。



2点目、福祉タクシーの主な利用は町外の医療機関等への移動です。町内はデマンドタクシーを利用して現在の不公平はないと考えています。

3点目、町内業者に委託し、月2回の見守りを主な目的とした移動販売による買い物支援を65歳以上のみの世帯で、自力による買物が困難な10世帯に実施しています。対象世帯以外にも民間業者による移動販売や宅配サービスを利用いただければと思っています。

## ウォームビズについて

**問** 町では冷房時のクールビズを実施しています。暖房時のウォームビズも実施する考えがあるか伺う。

**答** 町長 現時点では実施の予定はありませんが、電気消費量の推移等を勘案しながら検討します。

## 小中学校トイレの洋式化について

**問** 児童・生徒の自宅トイレは大多数が洋式と思われれます。健康面や衛生面で指摘があります。洋式化の対応を伺う。

**問** 学校は災害時に地域住民の避難拠点となります。子どもから高齢者まで安心して使用できる洋式トイレは必要です。再度伺う。

**答** 教育長 学校と協議の上、快適で安全な学習環境が確保されるよう改修に努めます。

**答** 教育長 学校とよく相談して検討します。

## お盆中の小中学校閉校について

**問** お盆期間中の4日間を閉校日とすれば、節電が見込まれ、職員の連続休暇を取りやすくなるので実施できないか。

対応ができる態勢をとっており、最低1名の職員が勤務しています。今後は、近隣市町の状況を踏まえ検討します。

**答** 教育長 お盆や年末年始でも、急を要す問題が発生した場合に、迅速な



北條 勲 議員



# 研修報告

## 芳賀郡市議会議員

### 自治研修会

11月10日、町工業団地管理センターで芳賀郡市1市4町の議会議員が出席し、芳賀郡市議会議員自治研修会が行われました。講師はジャーナリストで学習院大学特別客員教授でもある岩田公雄氏で、時代の風と政治経済の変化を読むと題した講演を聴きました。



## 議員会で大田原

### 市議会を視察

11月17日、議員全員で大田原市議会におけるタブレット端末の活用状況を視察しました。大田原市議会は、ペーパーレス議会推進のため県内でいち早くタブレット端末を導入し、有効に活用しています。当日は、端末の操作画面を見ながら、導入の効果と課題等も含め、大田原市の議員から詳細な説明を受けました。



タブレットを導入することで

## 栃木県町村議会議員

### 研修会

議会関連資料の電子化や、情報の共有化、災害時の緊急連絡など多角的に活用することができ、有効と感じました。

11月18日、宇都宮市東市民活動センターで栃木県町村議会議員研修会が行われました。

講師は、中央大学名誉教授の今村都南雄氏と政治ジャーナリストの泉宏氏で、町議会を取り巻く諸課題や現政権の課題と政治展望についての講演を聴きました。



## 自治会長と議員の

### 懇談会を開催

12月8日、道の駅はがで自治会長と町議会議員の懇談会が行われました。議会の各常任委員会の閉会中の所管事務調査の報告と、政務活動費についての説明の後、各自治会長から議員に対して多くの質問がありました。議会活動報告・政務活動報告や町が大字ごとに実施した地区座談会での質問事項などについて、自治会長と議員が共有することができ、大変有意義な懇談会となりました。



## 芳賀北部広域行政

### 推進協議会研修会

1月19日、芳賀郡4町の正副議長、常任委員長で構成される芳賀北部広域行政推進協議会研修会が、茨城県常陸大田市の道の駅ひたちおおたで行われました。この道の駅は、地元の産業振興と交流人口の増を目的に平成28年7月にオープンしました。旬の農産物や加工品・特産物を取り揃えた直売所と、地元のおいしい野菜を食べることができるとマトハウスの体験ができます。当日は、平日にもかかわらず多くの人で賑わっていました。





## これから大好きな芳賀町を!!



山本 毅さん  
(上延生)

成人式では盛大な式を開催していただき、誠にありがとうございました。無事に成人を迎えることができ、これから新たな気持ちで日々を精進していきます。

成人式で懐かしの旧友に再会してみると、皆本当にイキイキとしていました。芳賀町で育った芳賀っ子は、それぞれに夢や希望を持って成人の日を迎えていました。そんな私たちを育ててくれたのは、この素晴らしい芳賀の大地と、芳賀町の先輩方です。中学校の部活動では町をあげて応援していただき、また、町のさまざまなイベントでは交流する場面がたくさんありました。地域の方々と接する機会の中で、私たちは心身ともに豊かに成長することができたと思っています。

これからの子供たちが芳賀町が大好きと言えるように、そして何事にも一生懸命に取り組めるように、より良い町づくりを推進していただきたいです。

## 住み良い町へ



小林 加奈さん  
(祖母井)

私は生まれてから20年間、この芳賀町に住み続けています。そして、無事、成人式を迎えることが出来ました。そんな私が言いたいことは、LRTについてです。

現在、私は大学までバスと電車を乗り継いで通っています。片道2時間程度かかるのが現実です。そのうち、半分の1時間が自宅から宇都宮駅までの所要時間です。また、時間に比例して交通費もかかります。もし、既にLRTが開通していたとしたら、通学時間だけでなく交通費も従来の半分程度にまで縮小することができるでしょう。今通っている大学を選択したのは私自身ですが、不便な思いをしています。

このLRTの開通が簡単に実現できないことは理解しています。ですが、町民にこのような意見を持っている人がいることを知っていただきたくと思い、書かせていただきました。参考になれば幸いです。

## 改めて気づいたこと



市村 航平さん  
(祖母井)

私は現在に至るまで約20年間芳賀町で生活してきました。生活している中で「街灯の少なさ」が気になっています。最近はバイパスが完成するなど交通の面は充実してきていると思います。車を運転するようになって気づいたことなのですが、町全体をみると街灯が少ないため非常に暗く歩行者などが見づらく、危ないと感じています。

現在、私は大学に通っていますが、大学の友人が以前芳賀町に来た際に街灯が少なくて驚いたというように言っていて、やはり他の同規模の町に比べても少ないのもっと街灯を増やしてほしいと思います。

高齢者や子供たちがより安全に生活できるように町には環境を整えてほしいと思っています。

# 議会日誌

11月

- 1日・町村監査委員全国研修会（東京都 ～2日）
- 2日・宇都宮茂木線建設期成同盟要望活動
- 4日・県道整備に関する要望活動
- 6日・町民祭
  - 赤羽有紀子ロード梨の里マラソン大会
- 9日・町村議会議長全国大会（東京都）
- 10日・芳賀郡市町議会議員自治研修会
  - 総務常任委員会
- 13日・町剣道大会
- 16日・県特別支援学校教育振興大会
  - 教育民生常任委員会
- 17日・議員会研修（大田原市議会）
  - 産業建設常任委員会
- 18日・県町村議会議員研修
- 21日・例月現金出納検査
  - 芳賀中部上水道企業団例月現金出納検査
  - 議員全員協議会
- 22日・芳賀郡市議長会定例会
- 24日・議会運営委員会
- 25日・県監査委員研修会
- 26日・町消防団通常点検
- 29日・商工会と芳工連の交流会

12月

- 1日・第4回芳賀町議会定例会（～6日）
  - 議会広報常任委員会
- 8日・自治会長との懇談会
- 11日・エコフォレスト（最終処分場）竣工式
- 18日・はが路ふれあいマラソン
- 20日・例月現金出納検査
  - 芳賀中部上水道企業団例月現金出納検査
- 22日・町健康づくり推進協議会
- 26日・芳賀地区広域行政事務組合議会定例会

1月

- 8日・成人式
  - 町消防団新年会
- 11日・新春賀詞交歓会
- 13日・芳賀町工業団地連絡協議会賀詞交歓会
- 18日・町国民健康保険運営協議会
- 19日・芳賀北部広域行政推進協議会
  - 議会広報常任委員会
- 20日・芳賀中部上水道企業団例月現金出納検査
- 23日・例月現金出納検査
- 24日・議会広報常任委員会
- 27日・芳賀郡市町監査委員研修会
- 30日・町農業再生協議会総会

## 議会だよりの表紙写真を募集!

皆さまに、議会がより親しまれる身近なものとなるよう「議会だより」の表紙を飾る写真を募集します。

テーマ 「元気な芳賀町」

（人物・風景等は問いません）

### 応募上の注意

- ・応募者は町民に限ります。
- ・プリント（L版以上）またはデジタルデータの写真型
- ・編集の都合上、作品のトリミングを行う場合があります。
- ・撮影者自身に著作権のある未発表、未公開の作品
- ・被写体が人物の場合は、必ず本人の承諾を得てください。
- ・住所、氏名、電話番号のほか、撮影場所、作品のタイトルを明記してください。

応募締切 平成29年4月14日（金）



応募先

芳賀町議会事務局

その他

採用者には粗品を進呈します。

次号は5月発行予定です。

## 編集室

男体山が雪化粧し、冬将軍が到来しました。

昨年の12月には第3回はが路ふれあいマラソンが盛大に行われ、約2200人が参加しました。沿道からの声援は選手に心強く響いたことと思います。また各自治会のおもてなしで提供されたイチゴや手打ちそばなどにより一層盛り上がりました。次回も多くの参加があることを期待します。

町では第6次振興計画が2年目を迎えます。議会としても執

行部と議論を重ね「芳賀に住んでよかった」といえる町づくりを推進していきます。

議会広報常任委員会は、読みやすく親しみやすい「議会だより」を目指します。

皆様で議会傍聴にお越しく

さい。

（議会広報常任委員会  
副委員長 大根田 弘）

### ■議会広報常任委員会

委員長 大根田周平  
副委員長 大根田 弘  
委員 岡田 年弘  
委員 増渕さつき  
委員 杉田貞一郎